

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 4 区分

【発行日】平成 23 年 8 月 4 日 (2011.8.4)

【公開番号】特開 2010-86581 (P2010-86581A)

【公開日】平成 22 年 4 月 15 日 (2010.4.15)

【年通号数】公開・登録公報 2010-015

【出願番号】特願 2008-252982 (P2008-252982)

【国際特許分類】

G 1 1 B 7/007 (2006.01)

G 1 1 B 7/005 (2006.01)

G 1 1 B 7/004 (2006.01)

G 1 1 B 7/125 (2006.01)

【F I】

G 1 1 B 7/007

G 1 1 B 7/005 A

G 1 1 B 7/004 C

G 1 1 B 7/125 C

【手続補正書】

【提出日】平成 23 年 6 月 22 日 (2011.6.22)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

超解像再生方式に対応した記録領域を有する情報記録媒体を再生する機能を備えた光再生装置であって、

前記情報記録媒体を保持し、回転駆動させるスピンドルモータと、

前記情報記録媒体に対してレーザを照射し、再生光を受信して再生信号を出力する光ピックアップと、

当該光ピックアップから前記再生信号を受け取る制御部を備え、

前記制御部は、

前記情報記録媒体の再生時、

前記超解像再生方式に対応した記録領域に対して前記レーザを所定のパワーで照射し、得られる再生信号出力が所定の閾値を満たすかどうか判定し、

当該判定結果に応じて前記レーザのパワーを調整することを繰り返すことにより、超解像効果によるトラッキングを行うための前記レーザの再生パワーを最適化し、

かつ、前記情報記録媒体の偏芯量に応じて前記レーザの再生パワーを制御することを特徴とする光再生装置。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の光再生装置であって、

前記制御部は記憶部を有し、

当該記憶部には、前記偏芯量と前記情報記録媒体の回転角との対応関係が記憶され、

前記制御部は、

当該対応関係を参照して前記偏芯量を算出する

ことを特徴とする光再生装置。

【請求項 3】

請求項 1 に記載の光再生装置であって、
前記制御部は、
前記情報記録媒体の回転角に対応して前記レーザの再生パワーを制御する
ことを特徴とする光再生装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】光再生装置